



《東京都中学校長会》

令和元年10月10日(木)

10月会長だより

(地区代表者連絡会)

会長 酒井 泰

1 挨拶

毎週のように台風が通過し、修学旅行や学校行事をはじめとする教育活動の予定通りの実施に気を揉む日々が続きます。今年は日本列島に上陸をする台風が多い年らしく、近隣の千葉県では大きな被害に見舞われました。電気というライフラインが止まった時の影響の大きさを改めて認識いたしました。一刻も早い完全復旧を願うばかりです。

さて、ラグビーワールドカップは日本の活躍で、一気に盛り上がりを見せています。オリンピック・パラリンピックの前年に行われるビッグイベントであり、自治体によっては中学生が主体となった独自の取組により“おもてなしの心”を表していると聞いています。

また、2020年の東京オリンピック・パラリンピックについては、8月末に東京都教育委員会から生徒の競技観戦の種目と日程が示され、すでに各校では最終的な意向を回答したところです。熱中症に対する対策や安全かつ円滑な輸送への取組など、まだまだこれから明らかになるという部分もありますが、生徒の安全が確保され、一生の思い出に残る有意義な観戦になるようにしたいものです。

この間、本会の取組として、研究部と生徒指導部のアンケート調査にご協力いただきました。特に研究部のアンケート調査については、100%に近い高い割合で校長先生方にご回答いただきました。心から感謝申し上げます。このような調査を通して各地区や各学校の校長先生方からいただいたさまざまなご意見は、本会の活動や校長の学校経営の課題を明らかにし、改善を図っていくうえで参考になるものです。また、都教育委員会、各地区教育委員会や関係諸機関に提言したり、相談したりする際の根拠となりますので、ご多用とは存じますが、今後ともご協力いただきたいと思います。よろしく願いいたします。

最後に、10月24日(木)・25日(金)には第70回全日本中学校長会研究協議会群馬大会が、前橋市のベイシア文化ホール等を会場に開催されます。今年度は、東京都から154名の校長先生方が参加される予定です。有意義な研究協議会になることを祈念いたします。

2 当面の課題

(1) 校長・教育管理職選考一次選考の結果発表

9月11日(水)に、校長・教育管理職の一次選考の結果が発表になりました。合格者がいる各地区・各学校では、面接に向けた指導が行われたと思います。ありがとうございました。

9月中旬以降、第2次選考が実施されています。各地区・各学校におかれましては、ご指導をいただいていることと共に、選考へのご協力に感謝申し上げます。今後とも、後進の指導育成にご尽力いただくことをお願いいたします。

(2) オリンピック・パラリンピック教育の推進に関する動き

令和元年9月27日付で、東京都教育庁指導部オリンピック・パラリンピック教育推進担当課長より、「東京2020大会における中高生ボランティア体験(仮称)参加希望調査について」という文書が発出されました。生徒にとって東京2020大会への貴重な参画機会となるとともに、ボランティア体験を通して大きな充実感や達成感を得られることを期待した取組ですが、教育課程上の位置付けや引率教員の服務上の扱いなど、各区市町村での確認が必要なこともあると思います。丁寧に対応し、生徒の希望が生かされた有意義なものとなるようにしたいと思います。

(3) 都中体連事務局の存続に関する課題について

都中体連とともに取り組んできている都中体連事務局の存続に関する課題については、7月の都市教育長会、特別区教育長会に続いて、昨日、町村教育長会の会長 奥多摩町教育委員会教育長 若菜 伸一 様を訪問し、平本都中体連会長とともに今後の都中体連の在り方についてのご説明をさせていただきました。今後とも中学校の運動部活動の円滑な運営・実施に向けた環境整備に都中体連及び教育長会等の関係機関と連携してまいります。

3 連絡・報告事

(1) 東京都公立中学校PTA協議会との連絡会の報告

9月5日(木)午後5時から、全日中会館会議室で、東京都公立中学校PTA協議会の役員との連絡会を行いました。当日は、会長の 井門 明洋 様をはじめ、副会長及び委員長、理事の方々が出席してくださいました。本会からは、会長、副会長、部長等が出席しました。教員の働き方改革や東京都公立中学校PTA協議会の加盟状況と今後についての意見交換を行いました。

また、9月29日(日)午後2時30分から、板橋区立文化会館大会議室で、東京都中学校PTAリーダー研修会が「今後のPTAの在り方について」というテーマでグループ協議を行う形で開催されました。本会からは会長が出席しましたが、保護者の立場から、今求められているPTAの役割について活発な意見交換がなされました。

(2) 東京都公立高等学校長協会役員との連絡会の報告

9月12日(木)午後6時から、都庁の会議室で、東京都公立高等学校長協会役員との連絡会を行いました。当日は、会長の都立杉並高等学校 金澤 利明 校長をはじめ、都立高等学校の校長先生方と事務局長が出席してくださいました。本会からは、副会長、部長等が出席しました。都立高校の入学者選抜や生活指導、今後の大学受験等について、情報交換や意見交換等を行いました。今後も、連携を深めるため、連絡会の開催を継続していく考えです。

(3) 今年度の修学旅行の実施について

10月4日(金)の出発で今年度の連合体輸送を終えました。近年、海外からの旅行者の増加に伴い、特に関西方面での宿舎や交通機関、人出の多さに大きな課題が出てきています。また、奈良公園ではバスの乗降のルールが変更され、奈良に宿泊する学校以外は、東大寺横の駐車場は利用できなくなるなどの影響も出ているようです。今年度の修学旅行を終えて、各地区・各学校で何か本会として対応を要する課題があれば、事務局か修学旅行対策委員会委員長の 釘持 利行 校長(港区立高松中学校)にご報告ください。

(4) 東京都中学校長会研究大会への出席、対応のお願い

来る11月21日(木)午後2時から、なかのZERO・大ホールを会場に、今年度の東京都中学校長会研究大会が開催されます。今年度の研究部の研究発表のテーマは「教育課程及び学校経営の実施・改善における課題と対応」です。また、生徒指導部は「生徒指導の現状と課題」のテーマのもと発表をしていただきます。毎年の本会の重要な活動の一つで、校長が学校経営の充実・発展のために学び合う機会です。年度当初からご予定をいただいていると思いますが、多くの校長先生方が出席して下さるようよろしくお願いいたします。

また、研究発表して下さる研究部の皆様、調査結果の報告をして下さる生徒指導部の皆様、そして、全体の運営を担当して下さる総務部の皆様、ご準備等ありがとうございます。当日までどうぞよろしくお願いいたします。